

その小屋の話

その小屋は先祖代々

大昔から受け継がれる伝統の流れで

経営されている。

そこには古きよき合理性などがあり、

とってもスピーディに仕事が運ばれていく。

そしてそれは当然のことでもある。

しかし我が道を進むサトルくんにとっては

少し窮屈。

どんよりなんだか重たい夕方の曇り空を見上げ

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。